

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年4月26日 (2012.4.26)

【公開番号】特開2010-224933(P2010-224933A)

【公開日】平成22年10月7日 (2010.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-040

【出願番号】特願2009-72281(P2009-72281)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

G 0 6 Q 50/32 (2012.01)

G 0 6 Q 10/00 (2012.01)

H 0 4 W 4/02 (2009.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 2 6

G 0 6 F 17/60 1 1 2 A

G 0 6 F 17/60 5 0 6

H 0 4 Q 7/00 1 0 3

H 0 4 Q 7/00 1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月13日 (2012.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自装置の現在位置が所定の範囲内に入ったときに自装置のユーザに対して通知を行う通知装置であって、

上記ユーザに通知する対象となるデータであって、該データの属性を示す属性情報を含むデータに基づき、該属性に対応する属性を有する地点の位置を示す位置情報である関連位置情報を取得する関連位置情報取得手段と、

自装置の現在位置、または自装置のユーザを誘導するために設定された経路の少なくとも一部が、上記関連位置情報取得手段が取得した関連位置情報を基準として設定される所定の範囲内に含まれているか否かを判定する関連判定手段と、

上記関連判定手段が、上記所定の範囲内に含まれていると判定したときに、上記データを表示して通知を行う通知手段とを備えていることを特徴とする通知装置。

【請求項 2】

位置情報を含むデータと位置情報を含まないデータとの両方を記憶するデータ記憶部に記憶されているデータから位置情報を含むデータを特定する特定手段と、

上記特定手段が位置情報を含むと特定したデータから、所定の範囲を設定する基準として用いる位置情報を抽出する位置情報抽出手段と、

上記位置情報抽出手段が抽出した位置情報を基準に上記所定の範囲を設定する範囲設定手段とを備え、

上記通知手段は、自装置の現在位置が上記範囲設定手段が設定した上記所定の範囲に入ったときに自装置のユーザに対して通知を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の通知装置。

【請求項 3】

上記データ記憶部には、位置情報が組み込まれた画像データと、位置情報が組み込まれていない画像データとが記憶されており、

上記特定手段は、上記データ記憶部に記憶されている画像データに位置情報が組み込まれているか否かを確認することによって、位置情報を含む画像データを特定することを特徴とする請求項2に記載の通知装置。

【請求項 4】

位置情報が示す地点までユーザを誘導する誘導手段を備え、

上記通知手段は、自装置の現在位置が上記所定の範囲内に入ったときに、上記誘導手段に、当該所定の範囲を設定する基準として用いた位置情報が示す地点までユーザを誘導させることを特徴とする請求項2または3に記載の通知装置。

【請求項 5】

自装置のユーザを誘導するための経路を設定する経路設定手段と、

上記経路設定手段が設定した経路の少なくとも一部が上記所定の範囲に含まれているか否かを判定する経路判定手段とを備え、

上記通知手段は、上記経路判定手段が、上記経路の少なくとも一部が上記所定の範囲に含まれると判定したときに自装置のユーザに対して通知を行うことを特徴とする請求項2から4の何れか 1 項に記載の通知装置。

【請求項 6】

上記位置情報は、ユーザが立ち寄る可能性がある地点の位置情報であり、該位置情報には、当該地点にユーザが立ち寄るか否かを判定するための条件が対応付けられており、

自装置の現在位置が上記所定の範囲内に入ったときに、当該所定の範囲を設定する基準として用いた位置情報に対応付けられている上記条件を満たしているか否かを判定する条件判定手段を備え、

上記通知手段は、上記条件判定手段が条件を満たしていないと判断した場合に、その旨をユーザに通知するか、またはユーザへの通知を中止することを特徴とする請求項2から5の何れか 1 項に記載の通知装置。

【請求項 7】

上記条件は、該条件を満たしているか否かを日時に基づいて判断できる条件であり、

上記条件判定手段は、現在の日時に基づいて上記条件を満たしているか否かを判定することを特徴とする請求項6に記載の通知装置。

【請求項 8】

上記条件は、該条件を満たしているか否かを天気に基づいて判断できる条件であり、

上記条件判定手段は、現在の天気に基づいて上記条件を満たしているか否かを判定することを特徴とする請求項6または7に記載の通知装置。

【請求項 9】

自装置からの指示に従ってユーザに通知を行う外部装置と通信するための通信手段を備え、

上記通知手段は、自装置の現在位置が上記所定の範囲内に入ったときに、上記通信手段を介して上記外部装置に指示を送信してユーザへの通知を行わせることを特徴とする請求項 1 から 8 の何れか 1 項に記載の通知装置。

【請求項 10】

入力された位置情報が示す地点までユーザを誘導する外部装置と通信するための通信手段を備え、

上記通知手段は、自装置の現在位置が上記所定の範囲内に入ったときに、上記所定の範囲を設定する基準として用いた位置情報を、上記通信手段を介して上記外部装置に送信することを特徴とする請求項 1 から 9 の何れか 1 項に記載の通知装置。

【請求項 11】

上記通知手段は、上記特定手段が位置情報を含むと特定した画像データの位置情報を基準として設定された所定の範囲内に自装置の現在位置が入ったときに、当該画像データを、自装置からの指示に従ってユーザに通知を行う外部装置に送信することにより、ユーザ

への通知を行わせることを特徴とする請求項 2 に記載の通知装置。

【請求項 1 2】

上記所定の範囲は可変であることを特徴とする請求項 1 から 1 1 の何れか 1 項に記載の通知装置。

【請求項 1 3】

自装置のユーザが車両に乗車しているか否かを判定する乗車判定手段を備え、

上記範囲設定手段は、上記乗車判定手段の判定結果に応じて、上記所定の範囲を変更することを特徴とする請求項 2 に記載の通知装置。

【請求項 1 4】

自装置の移動速度を取得する移動速度取得手段を備え、

上記範囲設定手段は、上記移動速度取得手段が取得した移動速度に応じて上記所定の範囲を変更することを特徴とする請求項 2 に記載の通知装置。

【請求項 1 5】

上記位置情報の地点と自装置の現在位置とが近付いているか否かを判定する接近判定手段を備え、

上記通知手段は、上記接近判定手段が、自装置の現在位置と近付いていると判定した位置情報を基準として設定された上記所定の範囲に入ったときに、自装置のユーザに対して通知を行うことを特徴とする請求項 1 から 1 4 の何れか 1 項に記載の通知装置。

【請求項 1 6】

ユーザに対して位置情報に基づく通知を行う通知システムであって、

ユーザに通知する対象となるデータであって、該データの属性を示す属性情報を含むデータに基づき、該属性に対応する属性を有する地点の位置を示す位置情報である関連位置情報を取得する関連位置情報取得手段と、自装置の現在位置、または自装置のユーザを誘導するために設定された経路の少なくとも一部が、上記関連位置情報取得手段が取得した関連位置情報を基準として設定される所定の範囲内に含まれているか否かを判定する関連判定手段と、上記関連判定手段が、上記所定の範囲内に含まれていると判定したときに、上記データを送信する手段とを備える装置と、

該装置が送信する上記データを受信し、表示して通知を行う通知装置とを含むことを特徴とする通知システム。

【請求項 1 7】

通知装置の現在位置が所定の範囲内に入ったときに該通知装置のユーザに対して通知を行う通知装置の制御方法であって、

上記ユーザに通知する対象となるデータであって、該データの属性を示す属性情報を含むデータに基づき、該属性に対応する属性を有する地点の位置を示す位置情報である関連位置情報を取得するステップと、

上記通知装置の現在位置、または上記通知装置のユーザを誘導するために設定された経路の少なくとも一部が、上記ステップで取得した関連位置情報を基準として設定される所定の範囲内に含まれているか否かを判定する判定ステップと、

上記判定ステップにて、上記所定の範囲内に含まれていると判定したときに、上記データを表示して通知を行う通知ステップとを含むことを特徴とする通知装置の制御方法。

【請求項 1 8】

請求項 1 から 1 5 の何れか 1 項に記載の通知装置を動作させるための制御プログラムであって、コンピュータを上記各手段として機能させるための制御プログラム。

【請求項 1 9】

請求項 1 8 に記載の制御プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。